

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

税込方式を採用しています。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

基本財産の有価証券の評価は、決算日の市場価格に基づく時価法を採用しています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】				
投資有価証券	307,556,000	25,681,000	28,556,000	304,681,000
普通預金	10,000,000	11,000,000	21,000,000	0
定期預金	0	14,000,000	2,000,000	12,000,000
小計	317,556,000	50,681,000	51,556,000	316,681,000
【特定資産】				
公益事業活動資産(定期預金)	4,130,000	12,390,000	12,390,000	4,130,000
鑑賞会事業活動資金(定期預金)	10,000,000	30,005,000	30,000,000	10,005,000
小計	14,130,000	42,395,000	42,390,000	14,135,000
合計	331,686,000	93,076,000	93,946,000	330,816,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に 対応する額
【基本財産】				
投資有価証券	304,681,000	304,485,000	196,000	0
定期預金	12,000,000	12,000,000	0	0
小計	316,681,000	316,485,000	196,000	0
【特定資産】				
公益事業活動資産(定期預金)	4,130,000	0	4,130,000	0
鑑賞会事業活動資金(定期預金)	10,005,000	10,005,000	0	0
小計	14,135,000	10,005,000	4,130,000	0
合計	330,816,000	32,649,000	4,326,000	0